

=====

** 日本学術会議ニュース・メール ** No.860 ** 2023/10/20

=====

1. 【御案内】 共同主催国際会議の募集について
2. 【発表資料／会議動画掲載】 国際シンポジウム「持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議『壊滅的災害に対してレジリエントで持続可能な社会への変革』」
3. 【開催案内】 第4回 RISTEX 総合知オンラインセミナー「学際研究/共創型研究のすすめ」
～新興科学技術の研究開発・実装における研究者自治とリーガルデザイン

■-----

【御案内】 共同主催国際会議の募集について

日本学術会議では昭和28年度以降、学術研究団体が国内で開催する国際会議のうち、「学問的意義が高く」、「科学的諸問題の解決を促進する」等、特に重要と認められる国際会議について共同主催を行うことにより、学術研究団体への支援・協力を行っています。

この度、令和7年度に開催される国際会議を対象に、【令和5年10月2日（月）～11月30日（木）まで】共同主催の募集を行います。

詳細についてはこちらをご覧ください。

<https://www.scj.go.jp/ja/int/kaisai/entry.html>

なお、要件は下記のとおりです。

- 1) 国際学術団体(母体団体)が、国際会議の日本開催を決定したものであること。
 - 2) 関係分野に影響を与え学術の振興に寄与するものであること。
 - 3) 開催期間中、市民公開講座など会議の成果を一般市民に還元するプログラムを企画していること。
 - 4) 登壇者や発表者等について、その性別に偏りが無いよう努められているものであること。
 - 5) 国外から10ヶ国・50名以上の参加が見込まれること。ただし、新しい学術的課題や今後の展開が期待される萌芽的な研究領域に係る会議については、この限りではない。
- ※5)のただし書きに相当する会議を申請する場合、申請書の「提出資料」欄にある「その他の資料」として、以下2点を記載した書類を提出すること（様式任意）。
- ・会議の意義（いかなる新しい学術的課題や今後展開が期待される萌芽的な領域に係るものであるか）
 - ・「国外から10ヶ国・50名以上の参加が見込まれること」を満たさない理由等

※本件問い合わせ先：日本学術会議事務局 参事官（国際業務担当）付国際会議担当
（TEL：03-3403-5731 Mail：scj.kokusaikaigi.h5j@[cao.go.jp](mailto:scj.kokusaikaigi.h5j@cao.go.jp)）

■-----
【発表資料／会議動画掲載】国際シンポジウム「持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議『壊滅的災害に対してレジリエントで持続可能な社会への変革』」

-----■
9月7日（木）、8日（金）に開催した「持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議『壊滅的災害に対してレジリエントで持続可能な社会への変革』」には、多くの方にご参加いただきました。ありがとうございました。
本会議の登壇者発表資料をHPに、会議動画をYouTubeに掲載しましたので、ぜひご覧ください。

登壇者発表資料

HP（日）：<https://www.scj.go.jp/ja/int/kaisai/jizoku2023/ja/index.html>

HP（英）：<https://www.scj.go.jp/ja/int/kaisai/jizoku2023/index.html>

会議動画（1日目）：<https://www.youtube.com/watch?v=gTzw4HDKuwE>

会議動画（2日目）：<https://www.youtube.com/watch?v=mp1f5A45Q28>

【主催】日本学術会議（国際委員会 持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議 2023 分科会）

【共催】防災減災連携研究会ハブ（JHoP）、防災科学技術研究所（NIED）

【後援】内閣府政策統括官（防災担当）

【開催趣旨】

国のあり方に大きな変化を与えるような壊滅的災害が生じて、それを乗り越え、より良く復興できる社会へと変容できる力を社会全体が蓄えることが求められています。

本年は関東大震災 100 周年に当たり、この会議は、震災後 100 年間に我が国が経験し学んできたことを、巨大地震、津波、巨大サイクロン等で被災した国や地域の経験と合わせて振り返り、国際社会と共有し、伝承し、国際協力の糧とすることを目的としています。

■-----
【開催案内】第4回 RISTEX 総合知オンラインセミナー
「学際研究/共創型研究のすすめ」

～新興科学技術の研究開発・実装における研究者自治とリーガルデザイン

社会の具体的な問題の解決や科学技術の倫理的・法制度的・社会的課題（ELSI）への対応に資する社会技術の研究開発を推進している RISTEX（社会技術研究開発センター）は、学際研究/共創型研究を進めるうえでヒントとなる情報を発信・共有するための総合知オンラインセミナーを開催しています。

第4回は、研究者によるボトムアップ型ルールメイキングにフォーカスをあて、シティライツ法律事務所 弁護士 水野祐氏をゲストにお迎えし、新興科学技術の研究開発・実装における研究者自治とリーガルデザインについてご講演いただきます。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

<開催概要>

- 開催日時： 2023年11月7日（火）16:30～17:30
- 開催形式： オンライン（Zoom）
- 定員： 300名（無料・先着順）
- 対象： (1)学際研究/共創型研究に関心がある研究者
(2)研究推進に携わる URA、大学・研究機関・民間企業等の職員、
省庁・助成団体関係者等
- 参加申込締切： 2023年11月6日（月）13:00
- 詳細・参加申込：

https://www.jst.go.jp/ristex/info/event/20231107_01.html

<本件のお問い合わせ先>

国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）

社会技術研究開発センター（RISTEX）

総合知オンラインセミナー事務局

E-mail：r-info-event@jst.go.jp

日本学術会議 YouTube チャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmnfhNV2jgePY4Cw

日本学術会議公式 Twitter

https://twitter.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

=====

発行：日本学術会議事務局 <https://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34